

春日池公園

FUKUYAMA
Park
LifeLAB

3月20日(木・祝)

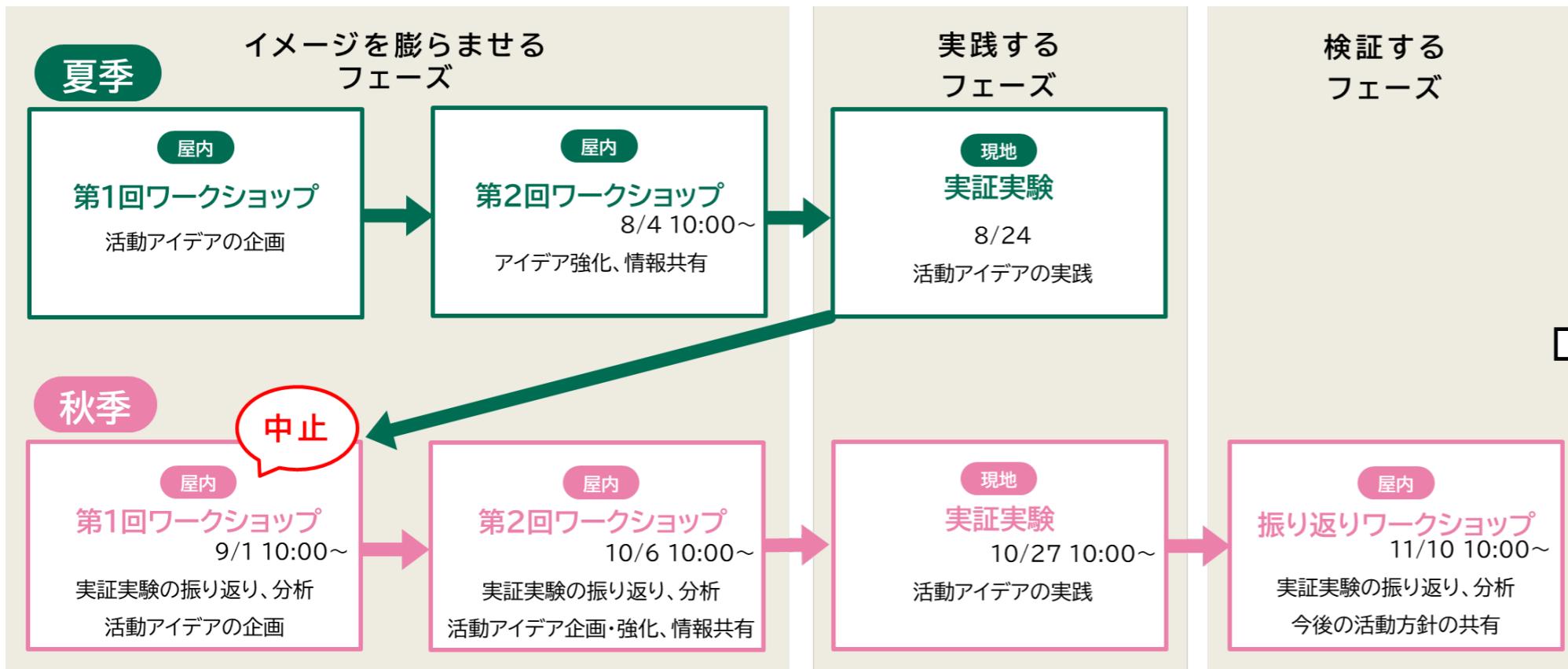
野
外
編

時間	項目	スピーカー
10:00~10:05 (5分)	オープニング 春日池公園パークライフビジョン2023について	事務局 (CEC)
10:05~10:15 (10分)	11月~12月実証実験のふりかえり 前回WS(11/10)のアンケート結果	事務局 (CEC)
10:15~10:25 (5分)	次年度の取り組みについて	事務局 (福山市)
10:25~11:55 (90分)	【ワークショップ】 これからの春日池公園への関わり方	
11:55~12:00 (5分)	クロージング	事務局 (CEC)



気持ちのいいワクワクする公園のある暮らしは、人生を豊かにしてくれるはず。福山市の公園を、行政や地域が連携し、みんなのアイデアとアクションで、今までにない新しい公園をつくり上げていくプロジェクトです。

IN 春日池公園 (今年度のプログラム)



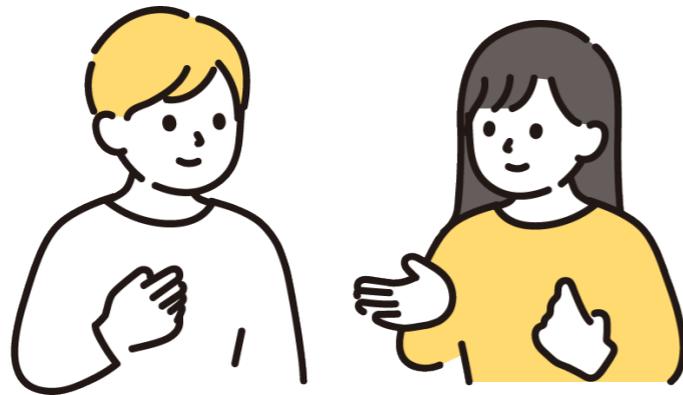
延長戦!



本日は改めて全体総括

FUKUYAMA ParkLife LABは、
「新しい公園のあり方」を
みんなで一緒に考える場です。

→個人的な苦情・要望は控えましょう



ディスカッションの場では、
テーマに沿った 発言をしましょう。

他の方の意見には
「いいね！」と肯定してあげましょう。

→理解を深めるために、もっとお話を聞いてみましょう





根本 修平 氏

福山市立大学 都市経営学部 都市経営学科 准教授

九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科生活環境専攻博士課程単位取得満期退学

OPEN STREET FUKUYAMA(福山駅前等歩道空間活用社会実験)をはじめとして、まちの活性化プロジェクトに多数参画。

家廻公園では、ベンチ制作やトイレ装飾の設計と制作ワークショップを大学の研究室で運営する。

事例 家廻公園(内海町)

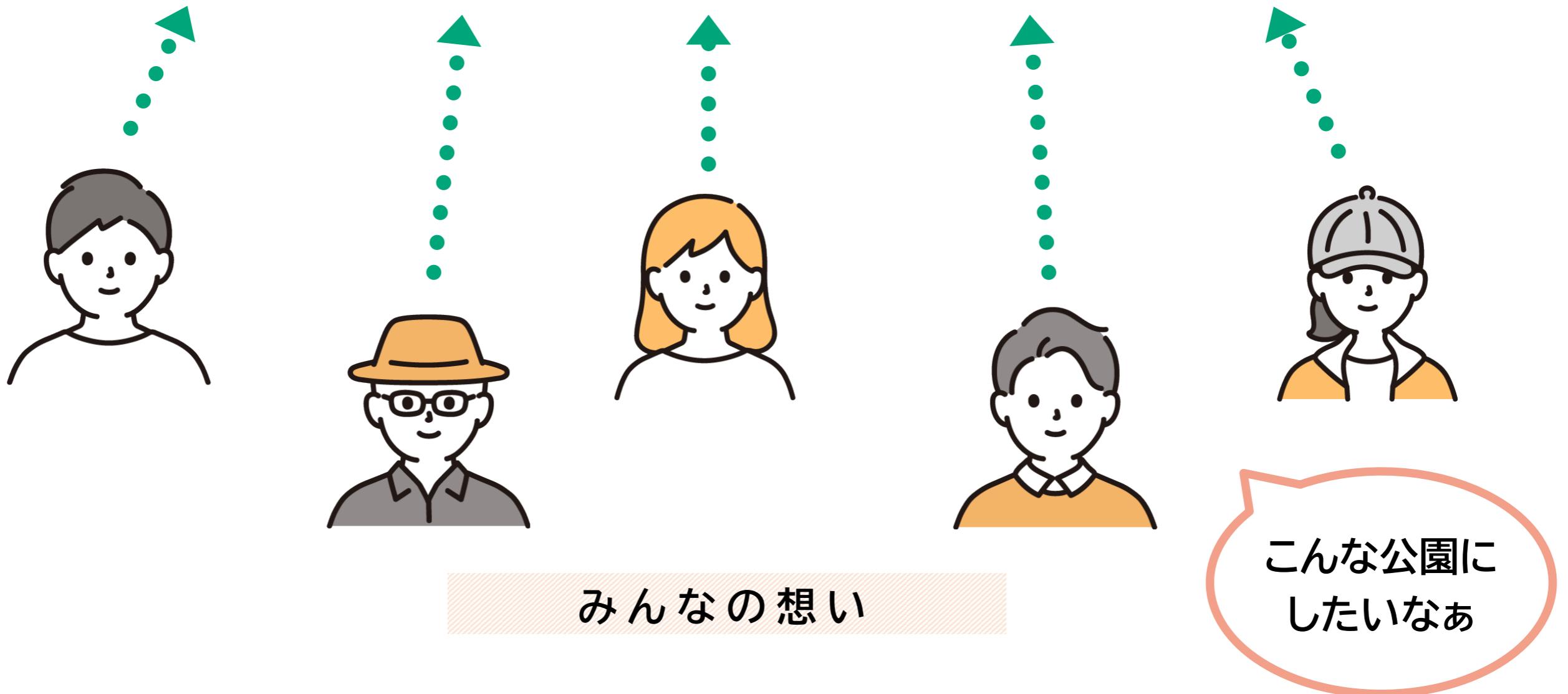
内海町の地域住民(やまわり公園草刈クラブ)が主体となって、福山市立大学根本研究室と連携し、花壇の整備やトイレの改修、ベンチの設置などを進めて地域に長く愛される新たな公園へと生まれ変わらせています。



- 春日池公園パークライフビジョン2023は、「こんな公園にしたい」という1人1人の想いを実現するための方針やコンセプト、活動アイデアを取りまとめたものになります。

春日池公園パークライフビジョン2023

=1人1人の想いを詰め込んだ公園づくりの道しるべ



春日池公園 パークライフ ビジョン 2023

交流が生まれるまち

五感で自然を感じられる公園にしよう！

遊びを通じた成長できる公園にしよう！

じじいおばあさんが癒される公園にしよう！

誰でもチャレンジできる公園にしよう！

【コンセプト】

みんなで育てる、元気の源。 ネイチャーポジティブな水辺公園

※「ネイチャーポジティブ」とは、生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せることを意味する言葉です。
春日池公園の豊かな自然環境を地域資源として保全・活用し、次世代に引き継いでいくという思いが込められています。

みんな育てる公園にしよう！

子育てしやすいまち

みんなが元気に活躍できるまち

- みんなの想いをもとに、公園の方針として、5つの方針を設定しました。
- 活動の中心として、自然(植物・生き物)⇔人間とのバランスを考慮した方針としています。



五感で自然を感じられる公園にしよう！

みんなで育てる公園にしよう！

心と体が癒される公園にしよう！

遊びを通じて成長できる公園にしよう！

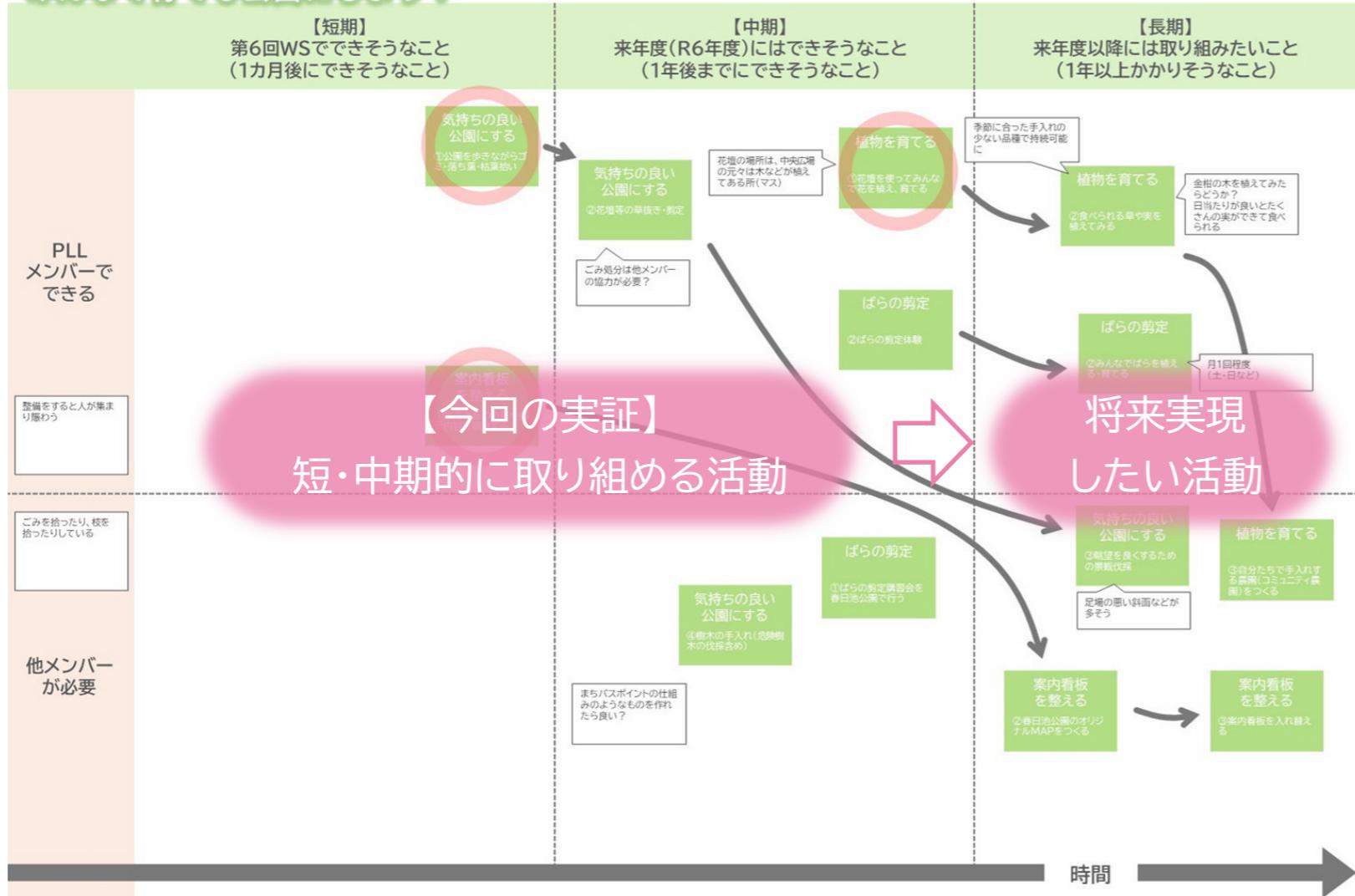
誰でもチャレンジできる公園にしよう！



- 今回の実証実験は、「短・中期的」に取り組める活動を実践することで、「長期的」な視点からの将来実現したい活動を実践していくための足掛かりとなっていきます。
- そして、それらの活動の積み重ねがパークライフビジョンの実現につながります。

【活動A】

みんなで育てる公園にしよう！



【活動B】

【活動C】

▲昨年度ワークショップの成果(参考)

11月～12月実証実験のふりかえり

実施日時 : 11月23日(土) 8:30~12:00

実施場所 : プロムナード(花壇)

参加人数 : 7名

【当日の活動】

- 冬用の草花への植え替え(夏用の草花はメンバーの自宅で冬越し)
- ロックガーデンへの改修
- 落ち葉ボックスづくり



実施日時 : 12月8日(日) 13:00~14:00

実施場所 : 公園全体

参加人数 : 40名

【当日の活動】

- 公園に対する愛着や関心を高めていくことを目的に実施
- 花壇チームが作った落ち葉ボックスへ入れて腐葉土に
(ご協力:NPO法人グリーンバードさん)



実施日時 : 12月14日(土) 13:30~15:00

実施場所 : 公園全体

参加人数 : 12名

【当日の活動】

- 樹木ウォッチングを通じて、公園の自然を学び、体感
- 実際に公園内を歩きながら、樹木についての知識を深める
(ご協力:福山植物観察ノ会さん)

春日池 公園を歩こう!
初冬の樹木ウォッチング

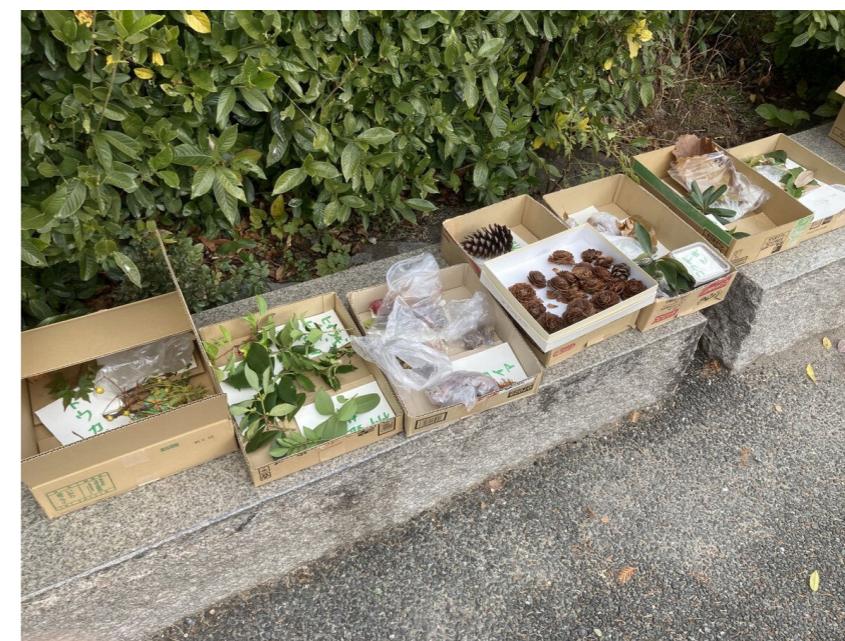
公園内にある樹木達の樹皮や実などを
見比べたりや香りを探ったりしながら
ウォッチングします
薬膳を取り入れたお茶タイムで心と体を
ポカポカにしましょう♪

日時:2024年12月14日土曜日
時間:13時30分~15時頃
場所:春日池公園
(福山市春日町4丁目2-1)
集合場所:春日池公園
第一駐車場トイレ付近

参加費:お1人様¥500-
(飲み物、お菓子付き)

参加方法: *事前予約必要です
ラインやお電話、ハガキにてご連絡ください!

福山植物観察ノ会
事務局 福山市御幸町下岩成657-16
連絡先 090-1355-2143(インガイ)



実施日時 : 12月14日(土) 16:00~19:30

実施場所 : 芝生広場、ばら園など

参加人数 : 78名

【当日の活動】

- こどもたちの学びの場と夜の公園の有効活用
- パークビンゴ、焚き火体験、星空観測など
(ご協力:福山植物観察ノ会さん、アストロクラブふくやまさん)

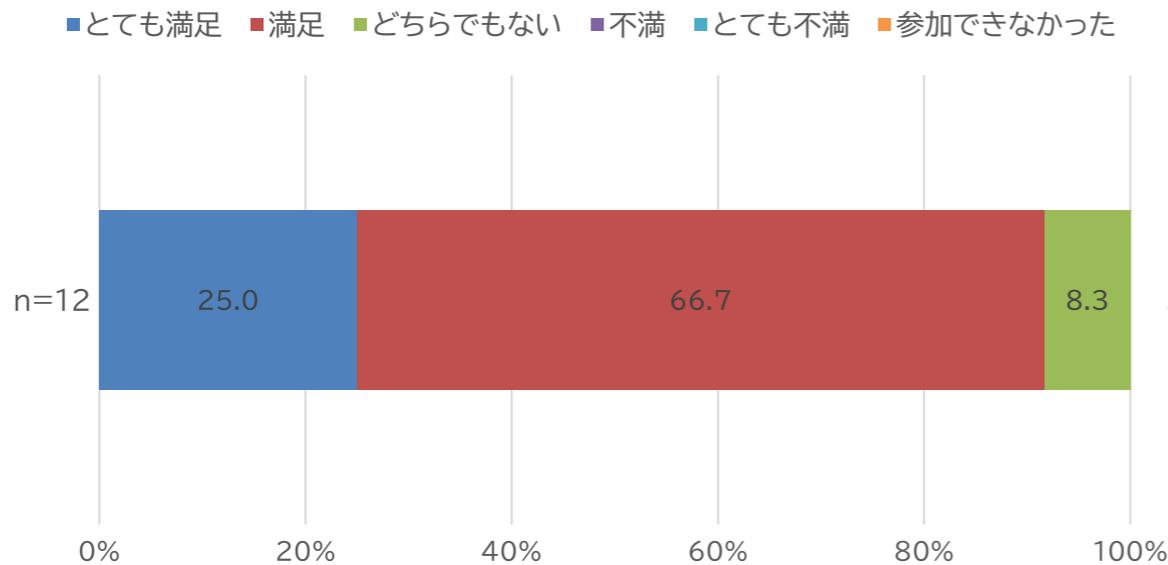


活動テーマ	今年度の実施結果	実施効果	長期的に期待される効果	ギャップ（課題）
花壇で花を育てよう	<ul style="list-style-type: none"> ● 計3回実施（8/24、10/26、11/23） ● 花壇の改修（冬用の草花植え替え、ロックガーデンなど） ● 落ち葉ボックスづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園に対する愛着心の醸成 ● 公園への参画機会の提供 ● 自然に対する知識の習得 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">● 五感で自然を感じられる公園にしよう！</div>	<ul style="list-style-type: none"> □ 日常の手入れの人材確保
ナイトパーク	<ul style="list-style-type: none"> ● 計2回実施（8/24、12/14） ● 第1回：防災編&星空編 延べ204名 ● 第2回：アキアソ日&星空編 延べ78名 ● 協力団体（ボウサイズ、アストロクラブふくやま、福山植物観察ノ会） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しい活用可能性の実感 ● 新たなプレイヤー・団体の参画 ● 多様な学習機会の提供 ● 自然防災に対する知識の習得 ● 他利用者との交流の促進 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">● みんなで育てる公園にしよう！</div>	<ul style="list-style-type: none"> □ 活動継続性の確保（資金、人材） □ 公園利用ルールの改善 □ 駐車場の確保
車イス体験+α	<ul style="list-style-type: none"> ● 車イス体験（昨年度の反省を活かし場所を絞った） ● イスヨガを同時開催（講師を招致） ● 一般参加 16名 ● 地元企業から車イスを借用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康増進機会の提供 ● 他利用者への関心醸成 ● 公園利用者層の拡充 ● 共生社会実現に向けた理解啓発 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">● 心と体が癒される公園にしよう！</div>	<ul style="list-style-type: none"> □ バリアフリー整備
ベンチをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> ● 菖蒲園側のベンチの改修 ● 一般参加 6名 ● 協力団体（福山市立大学） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園に対する愛着心の醸成 ● 市民の参画機会の提供 ● 他利用者との交流の促進 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">● 遊びを通じて成長できる公園にしよう！</div>	<ul style="list-style-type: none"> □ 活動継続性の確保（資金、人材）
春日池活用	<ul style="list-style-type: none"> ● カヤック体験会 ● 一般参加 23名（当日募集） ● 協力団体（村上水軍紹介・福山市立大学） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しい活用可能性の実感 ● 他利用者との交流の促進 ● 公園利用者層の拡充 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">● 誰でもチャレンジできる公園にしよう！</div>	<ul style="list-style-type: none"> □ 安全性の確保 □ 春日池へのアクセス
おちばひろい	<ul style="list-style-type: none"> ● 花壇チームが制作した落ち葉ボックスを活用 ● 一般参加 40名 ● 協力団体（NPO法人グリーンバード） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園に対する愛着心の醸成 ● 自然を体感する機会の提供 ● 公園利用者層の拡充 		<ul style="list-style-type: none"> □ 活動継続性の確保（人材）
樹木ウォッチング	<ul style="list-style-type: none"> ● 公園内を散策しながら自然を学ぶ ● 一般参加 12名 ● 協力団体（福山植物観察ノ会） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然を体感する機会の提供 ● 自然に対する知識の習得 ● 公園利用者層の拡充 		<ul style="list-style-type: none"> □ 活動継続性の確保（人材）

春日池公園とその周辺のエリア価値向上

前回WS(11/10)のアンケート結果

Q.今年度の夏季実証実験・秋季実証実験に参加してどうでしたか？



(回答理由)

春日池を良くしていきたい。とは思っていたが、個人では難しいと考えていました。熱意をもった方々の意見を聴けて良かったです。

秋の実証実験で運営の立場で参加しましたが、参加者の方やベンチを見てくださっ方から、楽しかった、きれいになったという声をいただけてうれしく思ったから

公園が豊かになっていくイメージを共有することができたから

企画したことが実現でき、アンケートの結果も良好で良い経験になりました。

実際に行動を起こしてみると、気づく事や課題が見えてくる。

参加させてもらった事で、色々な方との交流ができたり、福山市の取り組みがわかったり、今まで知らなかった事がたくさん知れたので

実証実験だから・・・途中で終わっている事が多い

活動する事で多くの人に広報できた

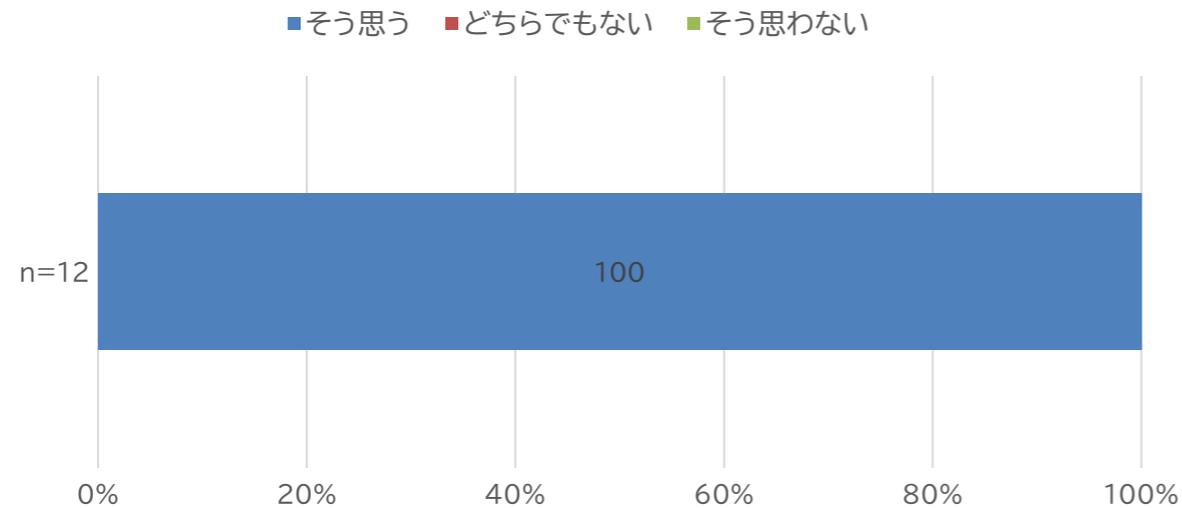
参加して楽しかったコト、いろいろな意見を言える場所は必要

体験してもらおうということを継続してやっていくことが大切だから

色々な人のアイデアを体験できて楽しかったから

車いすたいけんではいろんなめせんでけんじょう者の人とどのようにしたらいいということ考えやすかった

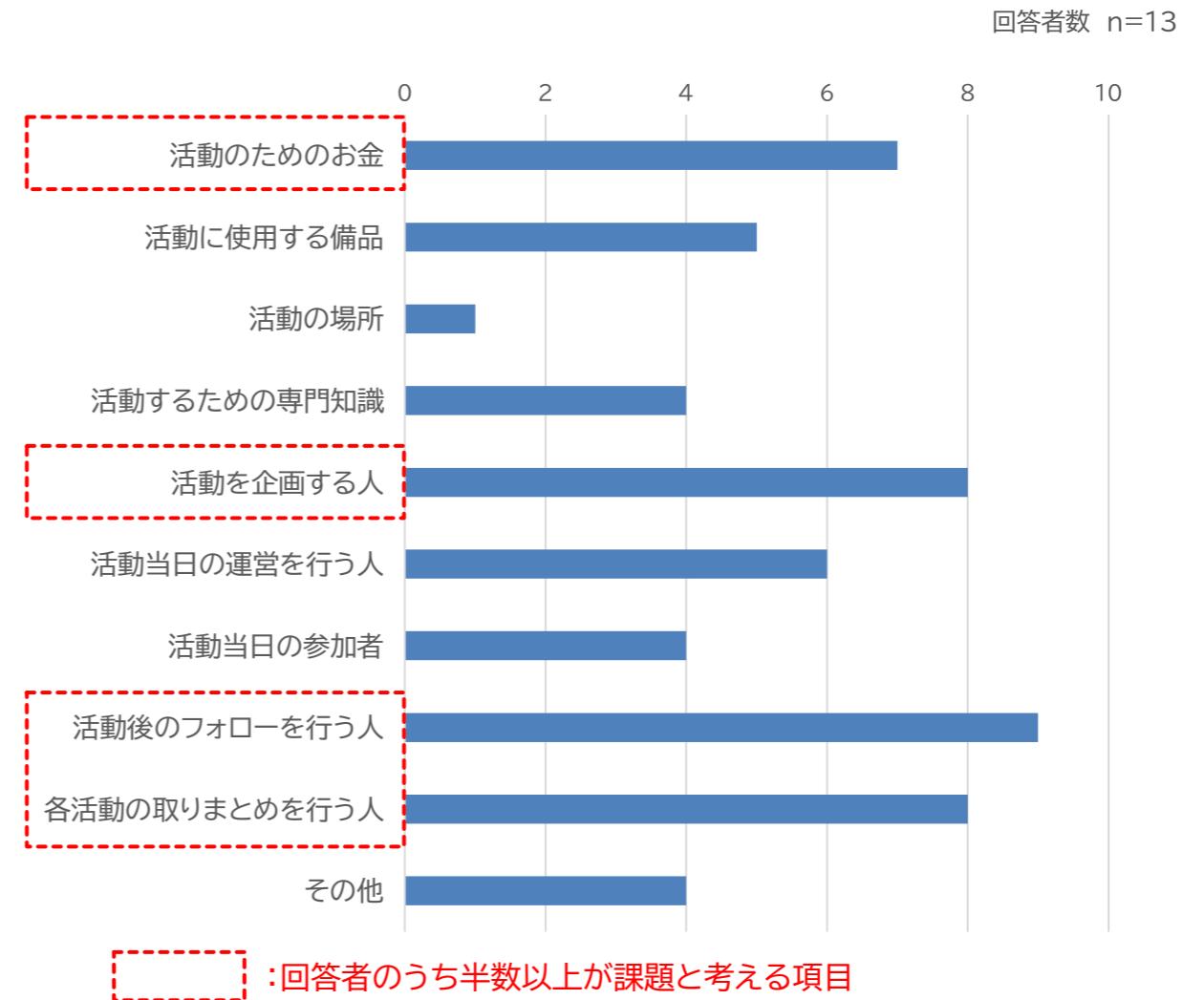
Q.今後も継続して活動に参加していきたいと思いませんか？



Q.今後、実施してみたい活動アイデアがあれば教えてください。

基本に戻り、上手に運営できている同じ広さや人工の公園をもう少し知る必要があるとは思いますが、よりシンプルに、でも市民が楽しめる役に立つ活動をしたいと思っています。例えば今日の”倉庫をオープンセルフに””忘れ物管理”のような。草むしりもゲーム感覚でできるようになど。
カヤックに限らず、フィッシングや水あそび場の提供を通して、市民と水辺空間とのキョリを縮めていきたい。
小学校×春日池公園のコラボ(ベンチ修理を卒業制作に)、BBQ・テント泊などのアウトドアイベント
花だんやプロムナードなど実証実験を行ってきれいな状態になっている所を維持できるような活動が出来たら嬉しい
車イス体験はぜひ継続していきたいです。今回ラボに参加して、楽しかったのもっとたくさんの知り合いの方などと一緒に参加できたらいいな、と思いました。動物愛護団体さん(?)とコラボ 春日池公園で譲渡会など
花だんの整備を継続していきたい(プロムナードだけでも)、池の活用(カヤック以外にも実験できれば・・・)
現在出ているアイデアが定着してから次を考えたい
マラソン、絵の展示、おちば集め、本よみ
車イス体験プラス〇〇、ゴミ拾いウォーキングなど
車いす体験は継続して行ってほしい
てんたいかんそくなど

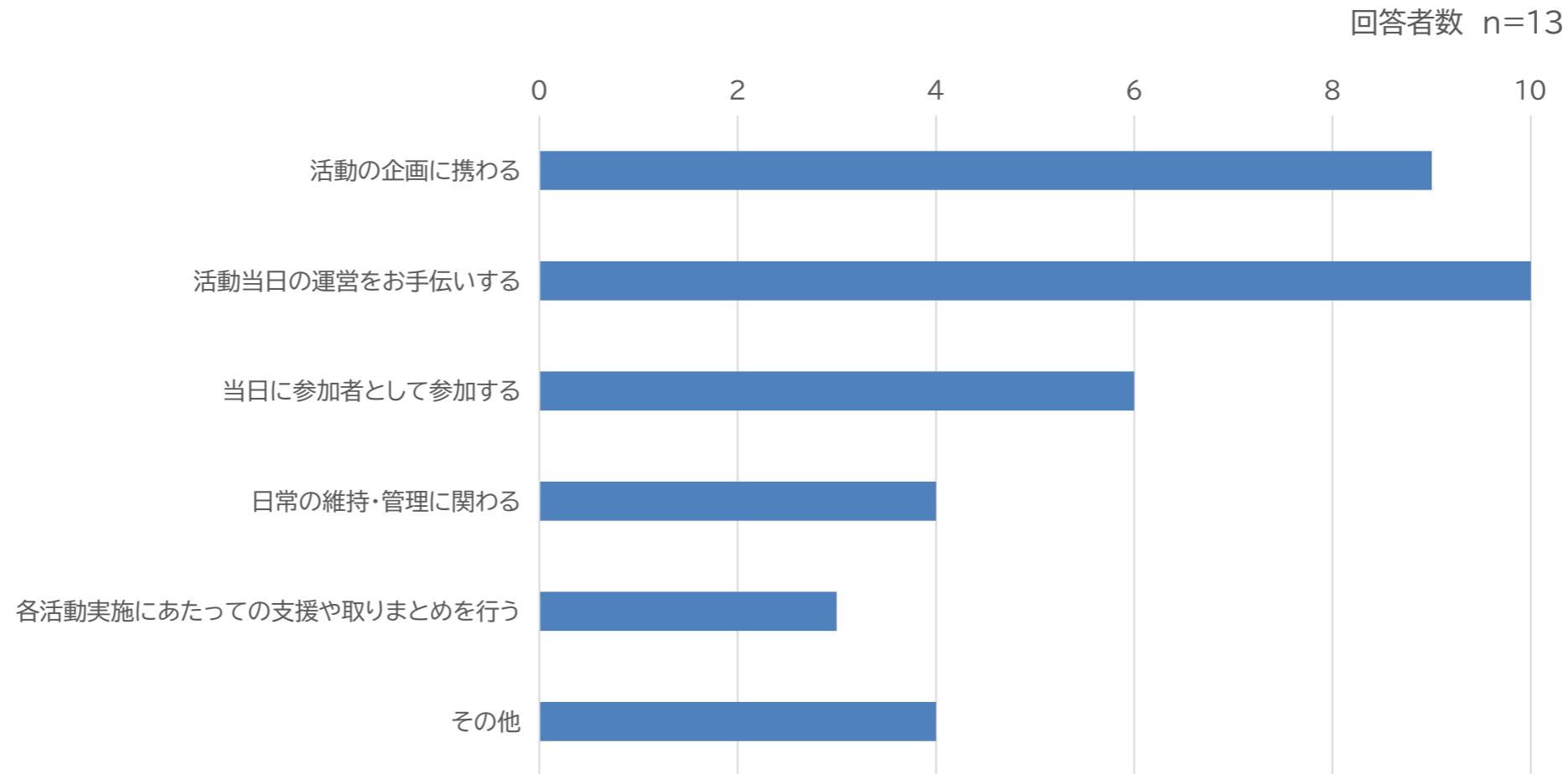
Q.今後、活動を継続していく上で課題になると思うことはなんですか？
(該当するものをすべて選択)



(その他の回答内容)

- ・企画や人はこれまでの実証実験に参加された人達の中から継続可能性があると思いますが、維持管理、安全面、費用、誰、どんな組織が主体となって取りまとめを行うのか気になります
- ・何回も参加していると、行政側の方や、参加者の方で継続参加されている方との関わりもできてきましたが、今後今まで参加されていない方への対応も大事ななと思いました。継続的に参加してくれる人を増やしていくことや参加してくれた人がまた来たいと思えるような雰囲気作りも大事ななと思いました。
- ・やはり、お金と人と思う
- ・活動範囲を広げるには多くの人の参加が欲しい、広報活動を細かくやる必要がある(公園に掲示板etcの設置)

Q.今後、活動にどのように関わっていきたいですか？(該当するものをすべて選択)



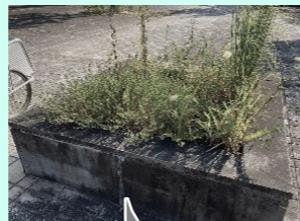
(その他の回答内容)

・時間が許せばどれも参加してみたいとは思いますが
・春日池公園利用のためのプラットフォームづくりに携わってみたいと考えています。
・最初から参加させてもらっているので、引き続き関わらせてもらいたいと思っています。
・老体にムチ打ってお手伝いしたいと思う

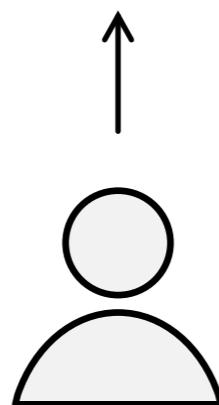
次年度の取り組みについて

- 春日池公園において、「良好な環境」や「多様な活動」を持続的なものとしていくために、多様な主体が参画する体制づくり、仕組みづくりが必要となります。
- 行政だけでなく、地域住民や市民団体、民間事業者などが参画できる公園となるよう、最適なカタチを模索しています。

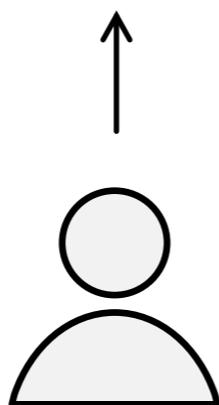
■ 良好な環境の維持



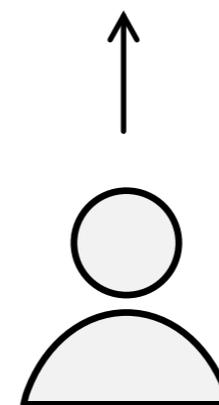
■ 多様な活動の場



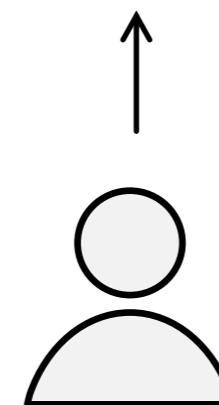
地域住民



市民団体

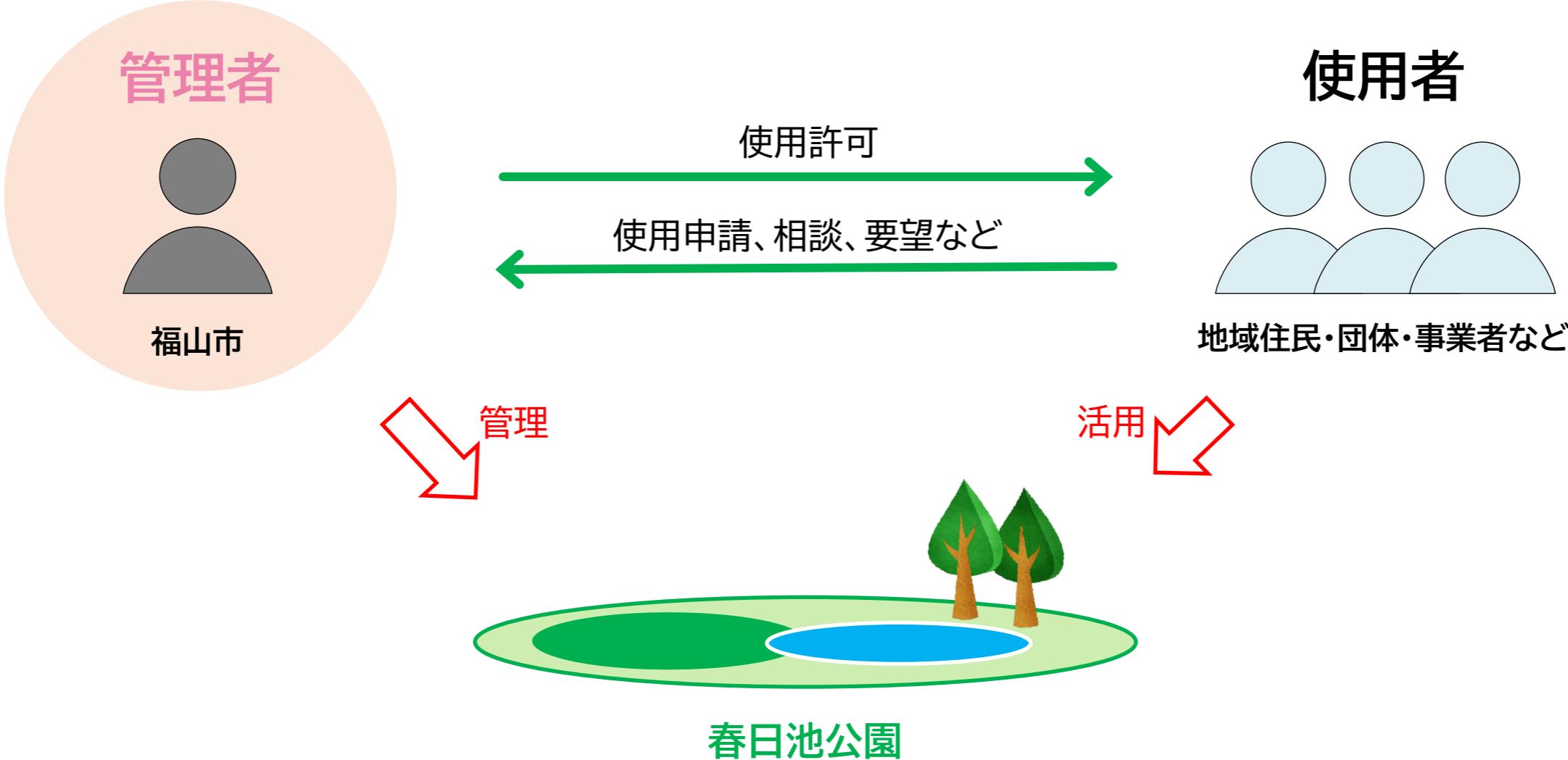


民間事業者

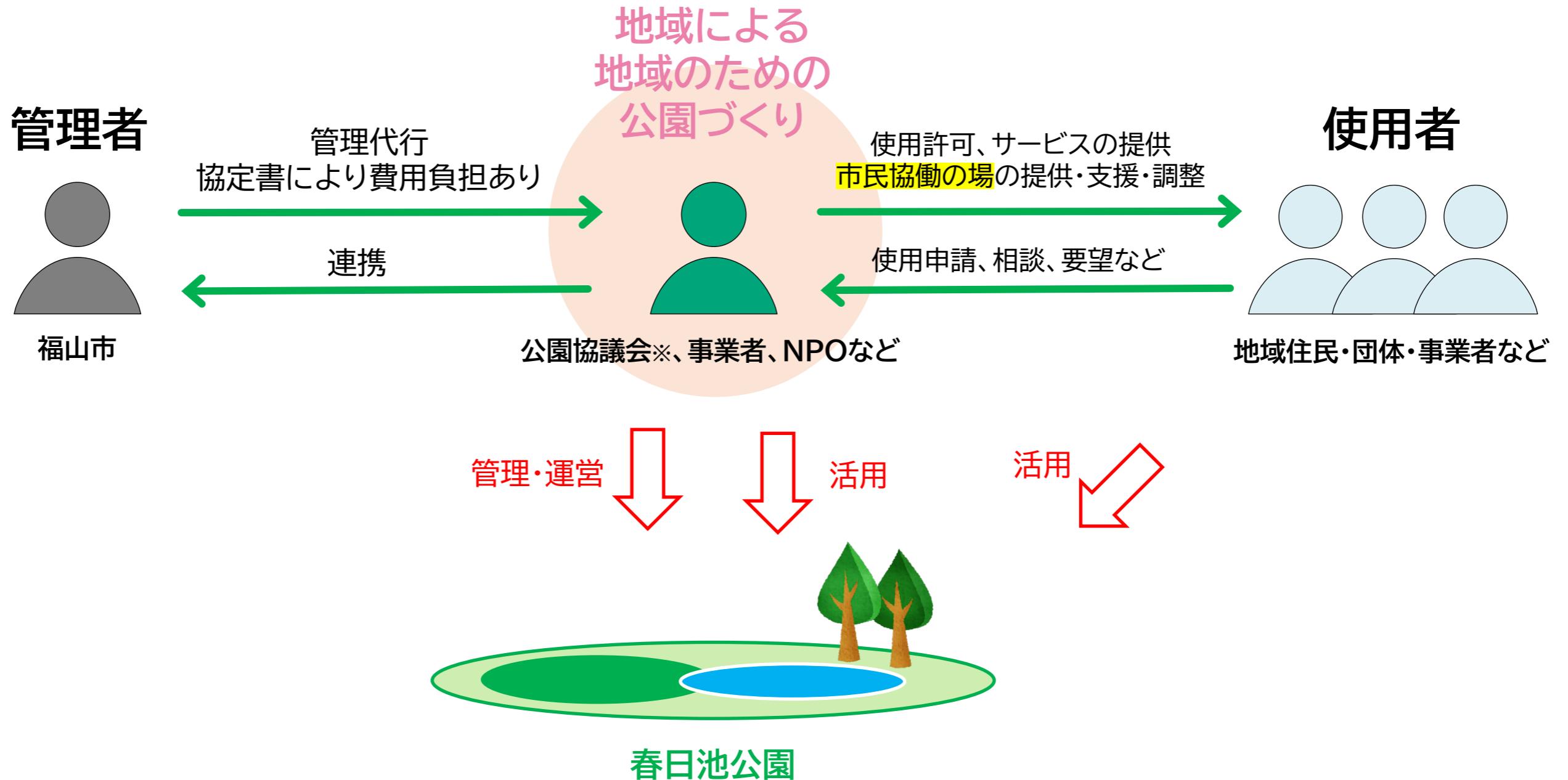


行政

■ 現在の姿

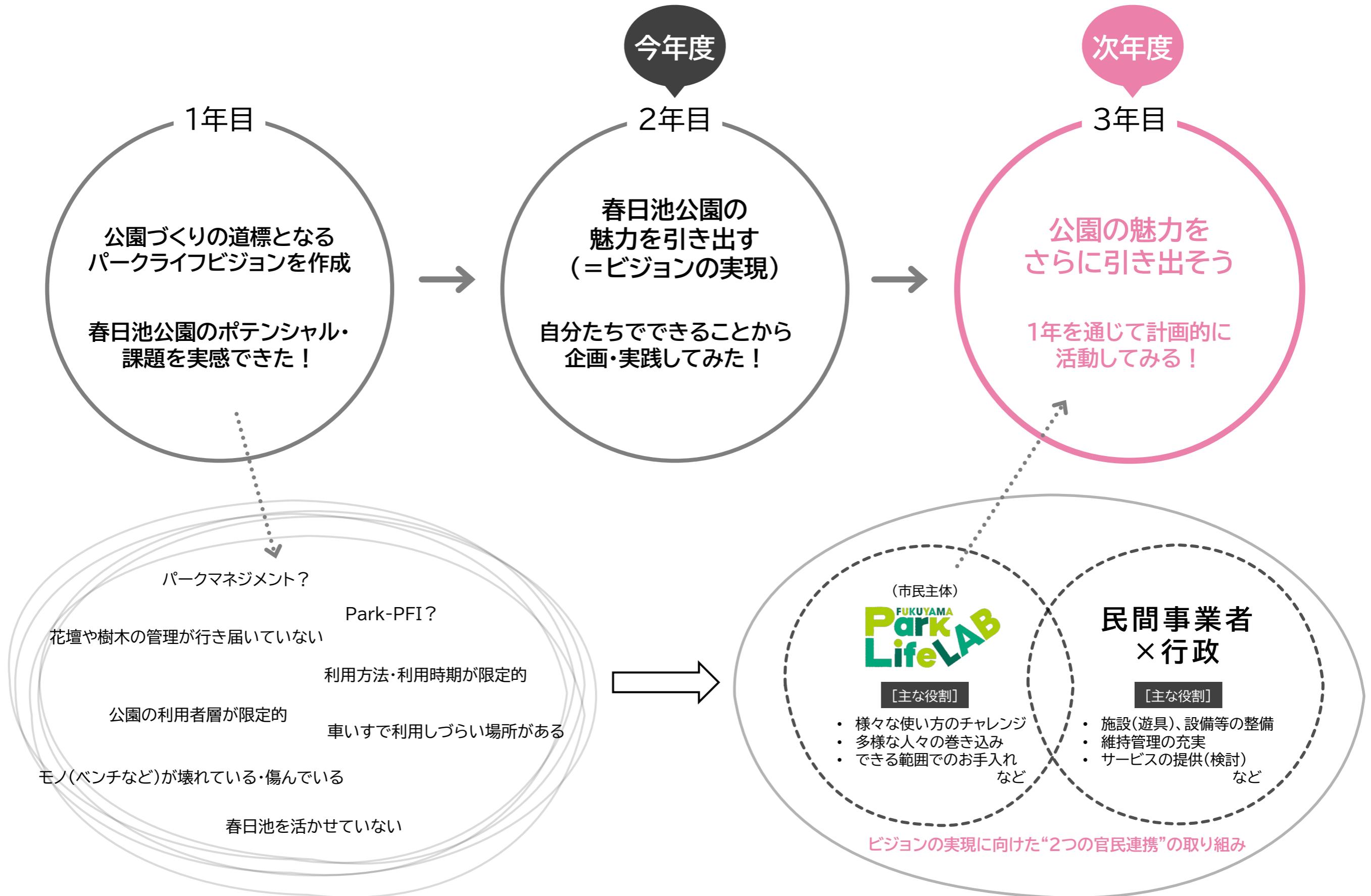


■ 想定している姿(例)



※公園協議会(制度)とは・・・

公園の活用に向けてローカルルール作成等を官民協働で行っていくために、H29年の都市公園法改正で創設された制度です。
構成員(例): 行政機関、学識関係者、商工・観光関係団体、市民団体、地元自治会など



一方で、現時点で見えている課題は……

前回WSのアンケート結果より



項目	現在地	ありたい姿	次年度の取り組みの方向性
「企画する人」を増やす	<ul style="list-style-type: none"> PLLメンバーは自主的にイベントの企画・運営ができる メンバーが限られるため年間のイベント実施回数は限られる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ エリア・公園の魅力向上を目的に様々な人々が春日池公園を使って活動している (例:月1回イベントが開催) 	<ul style="list-style-type: none"> → メンバー以外の参加者を増やす = 興味関心→参加→運営企画 → 春日池公園の取組を広く紹介 (関心の高い人へ届けたい)
活動のためのお金を獲得する	<ul style="list-style-type: none"> 福山市からの費用支援・物品支援をベースに活動している 	<ul style="list-style-type: none"> ■ イベントが自走している (例:福山市からの費用支援がゼロ) 	<ul style="list-style-type: none"> → イベント実施にあたって、民間事業者等からの協賛金獲得にチャレンジする
「活動のフォロー・取りまとめる人」を育てる	<ul style="list-style-type: none"> 福山市、業務受託者が活動のフォロー・取りまとめ(事務局機能)を担っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事務局運営が自走している (例:住民や事業者が事務局を担っている(対価はOK)) 	<ul style="list-style-type: none"> → 年間スケジュールを作成し、各チームのリーダーを中心に全体をコントロールする



ワークショップ

本日のワークショップは、

これから、自分はどのように関わっていきたいか

みなさんと語らしましょう。

活動の企画
に携わる

当日に
参加者として
参加する

各活動の
支援・取りまとめ
を行う

当日の運営を
お手伝いする

日常の
維持・管理
に携わる

クロージング

■メンバー間での連絡や情報共有などに活用してください。グループごとのサブトークルームは、事務局で作成します。

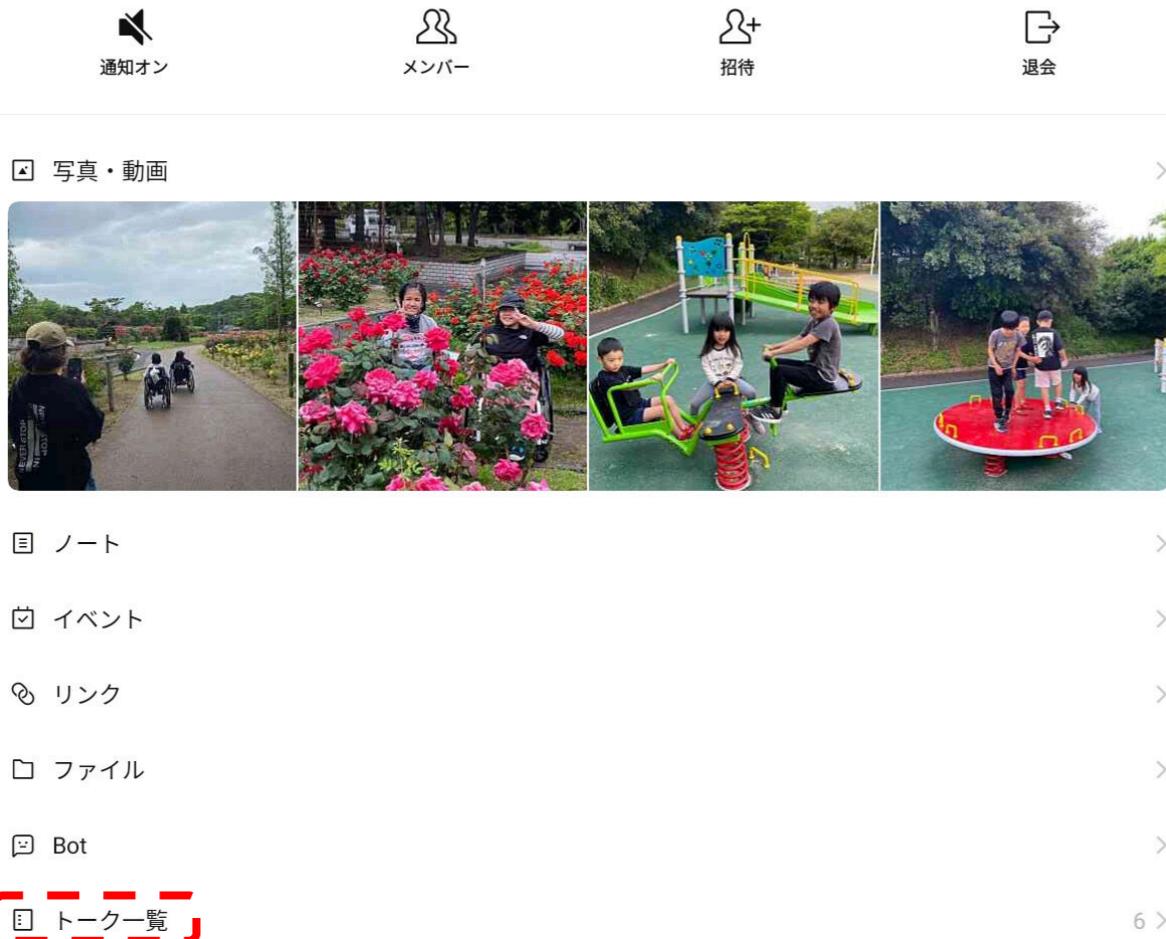
① オープンチャットに参加

※QRコードを読み取ってください。



③ [トーク一覧]をタップ

< ParkLife LAB in 春日池公園(24) >



② 画面右上の[≡]アイコンをタップ



④ 参加したいサブトークルームをタップ

